高次脳機能障害者小金井友の会　たより 15 号　2017 年 1 月 20 日発行

いちごえ会

謹賀新年

酉

発行責任者：増村幸子
編集者：村田雅英
〒184-0004 小金井市本町 2-20-9-103
ホームページ：http://ichigoe.org/
メール：info@ichigoe.org

第 13 回 交流会

いちごえ会クリスマスフェスタ

2016年12月17日（土）小金井市萌え木ホールで開催しました。
総合司会は保手希一郎さん。いちごえ会オープニングソング
定番の「幸せなら手をたたこう」の合唱から始まり緊張感が緩んだところで
初参加の方々10名の自己紹介が始まりました。
初参加の当事者の方もゆったりした口調で発病など自己紹介されました。
3班に分かれ、班ごとにさらに自己紹介と近況報告をしました。和やかな
雰囲気の中で質問が多く飛び交い、賑やかな笑いが絶えませんでした。
休憩後「きよしこの夜」を合唱した後、じゃんけん大会でクリスマスプレゼントを
頂きました。
このプレゼントは支援者や会員の方々から寄せられたもので、手作りのお品や、
心のこもったものばかりでした。皆さんとても喜んでおられました。
会員をはじめ初参加の方々も積極的に発言し、多彩な交流会でした。
中央大学緑川先生をはじめ緑川ゼミ生、ありがとうございました。
役員の皆さまお世話になりました。交流会運営委員・ご家族の皆さまの
お陰で楽しく交流会を終えることが出来ました。

次回交流会は2017年3月26日（日）小金井市障害者福祉センター
（グリーンピア）にて行います。
詳細は後日HP等でお知らせします。

知ってますか・・失語症

失語症者の家族とトークセッション
講師　山本弘子氏（府中療育センターＳＴ）
2016 年 9 月 18（日）
東北からご夫婦で駆けつけて下さったＯさん、千葉在住のＮさん。山本弘子先生の元気で歯切れのいい司会で当事者や家族の方達の活発な意見交換がありました。

失語症カフェ「ワッフル」

2016 年 9 月 4 日（日）
コーヒーマスター　藤原さま
キッチン栄（立川）で腕を磨いた藤原さまの淹れるコーヒーは香り、味に定評がありました。
仲間とおいしいコーヒーに日ごろの不自由な言葉もこの時は滑らかで、楽しいひと時を過ごしました。

会場はいずれも㈱言語生活サポートセンターでした。

「インクル小金井の会」設立総会と記念講演

平成 28 年 9 月 10 日（土）萌え木ホールで開催されました。
インクルは「ソーシャル・インクルージョン」の略で、会の趣旨は「小金井市の、全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につながるよう、社会の構成員として包み支えあうという街にすることを目的として」設立されました。市内の福祉関係に勤務する現役の方々が運営の中心となります。
会長に武市氏 (あんず苑)、副会長に森田氏 (あじさい会) と三浦氏 (聖ヨハネ)、事務長にに橋本氏 (にこにこパートナーズ)、運営委員数名が就任。
インクルに関する普及啓発や研修、研究事業を行う予定です。記念講演は「誰でも暮らしやすい街づくりを目指して」をテーマに、ご自身下肢障害者でもあり大学卒業時の昭和 40 年頃就職活動で多くの企業の無理解に会い障害者の為の事業を立ち上げた伊東弘泰氏から今年 4 月発足の「障害者差別解消法」設立までの経緯について、小金井市自立支援協議会の副会長矢野典嗣氏から「同解消法」の条例化に向けた小金井市の動きについての話がありとても有意義な会でした。　（渋谷泰幸記）

助成金を頂きました

公益財団法人大和証券福祉財団平成 28 年度「第 23 回ボランティア活動助成」に採用されました。
平成 28 年 12 月 26 日（月）大和証券本社にて
30 万円の助成金を受領しました。

増村幸子が出席し、活動報告、今後の計画などを発表しました。心のこもった助成金を今後の活動に大事に使いましょう。

公益財団法人昭和池田記念財団から東京ボランティア市民活動センターの推薦により iMac 及び AdobeCreativeCloud1 年分リースと Office 一式を助成して頂きました。
なおフォント（DynaFont）を別に購入しました。たより、チラシなどの作成に大事に使いましょう。

ともに暮らす小金井

障害児・者とともに暮らす街つくりを考える
シンポジウム
2016 年 12 月 3 日（土）10 時より宮地楽器ホール
「共生の小金井市民条例案（仮称）の構想
小金井市地域自立支援協議会副会長矢野典嗣氏
高次脳機能障害の理解と支援を求めて
いちごえ会からは保手希一郎理事と武藤和義理事が堂々と意見を発表しました。

障害者の就労を考えるつどい

ハローワーク三鷹・武蔵野市・三鷹市共催
2016 年 11 月 8 日（火）
三鷹ハローワーク「雇用の現状報告」
東京家政大学上野容子先生「誰にとっても働きやすい職場つくり」
～当事者・企業・支援機関にもとめられるもの？～
ハローワーク・企業側・支援機関から障害者雇用を説明されましたが、高次脳機能障害者の就労については全く欠落していました。今後も理解と支援を求める必要を実感しました。（増村幸子記）

上田敏先生講演会

高次脳機能障害を生きる～当事者と家族～
日時：10 月 30 日 (日)、午後 1 時～ 4 時
会場：浜離宮朝日ホール
主催：朝日新聞厚生文化事業団
基調講演：当事者と家族への理解と支援
　　講師：上田　敏先生　いちごえ会顧問

上田敏先生は**「リハビリテーションとは人間らしく生きる権利の回復」**である、障害は人間としてのごく一部分でありすべてが障害とみるのはおかしいなど当事者と家族への理解と支援をわかりやすくお話しされ、身近な事例の発表がありました。上田敏先生のご講演は聞くたびに新発見があり、より深く理解できました。分かりやすくいいご講演だったと参加者の方から私に感想を云われました。（増村幸子記）

内閣府主催セミナー　「失語症者を含む高次脳機能障害者の社会的障壁を考える・見えない障害を生きる」
日時：12 月 6（火）17 時～ 19 時
会場：有楽町朝日スクエア
主催：NPO 日本失語症協議会
基調講演：高次脳機能障害者のリハビリテーション
　　講師：上田　敏先生　いちごえ会顧問

上田敏先生は冒頭いちごえ会を紹介され、高次脳機能障害者のリハビリテーションと相談事例をわかりやすく講演されました。

家族のトークセッション
司会進行山本弘子ＳＴ府中療育センター、家族としては木村高子氏、志村孝子氏、新藤美也子氏、藤原みどり氏、増村幸子が参加「障害者の生きがい、働くことの大切さ」を話しました。（増村幸子記）

上田敏先生による相談会

2016 年 10 月 18 日（火）新入会のＫさんの第 1 回相談会を行いました。海外での発症だったので、現地の病院で手術を受け特別機で帰国されました。今は地域のリハビリ病院に入院中で、帰宅後のリハビリ、各種制度の利用など幅広い相談でした。2016 年 12 月 13 日（火）第 2 回目、24 日 (土）第 3 回目のＫさんの相談会を行いました。退院後の日常、今後のリハビリ、サービスの利用についてがテーマでした。相談会のはじめの頃はＫさんは落ち込んでおられましたが、相談会を重ねるに従い明るくなられました。再出発への勇気と希望が湧いたようです。
安仁屋衣子顧問とも、制度の利用について相談します。

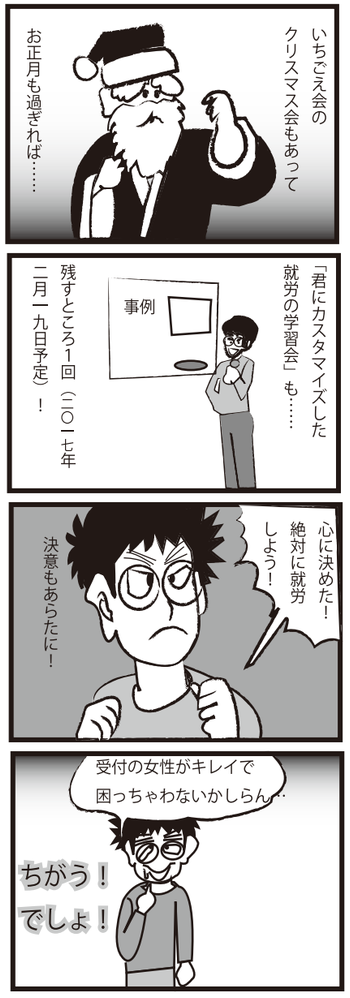
相談会　随時受け付け
お問い合わせ
042-401-0051　mail:info@ichigoe.org
増村幸子

茶話会

第 6 回
2016 年 9 月 10 日（土）参加者 10 名、うち当事者が 2 名、新規入会者は 1 名。日ごろ悩んでいること、困っていること、いいことなど和やかに話し合いました。自分にカスタマイズした働き方で３度転職したＳさんから障害者の就労は「仕事があればいい」のではなく自分の体力、能力に適した、やりがいのある仕事が大事と伺いました。
会長渋谷桂子さん、副会長に武藤滋子さん・望月初美さんを選出しました。遅刻・早退自由、他言しない、お互いに助け合うことを確認しました。

第 7 回
2016 年 11 月 12 日（土）参加者 11 名、うち当事者 3 名新入会者 1 組。新入会のＫさんは外国で倒れ保険がきかない高額な治療費を払い、チャーター機で帰国されました。ご家族のご苦労を自分のことのように案じ、皆の経験をもとに保険、制度の利用など知恵を出し合いました。
予定の時間を大幅に超えましたが、硬かったＫさんとご家族に笑いが出て、全員がいい表情で終えました。会長、副会長が事前に準備されたお陰でお互いに助け合うことが実践できました。次回は 2 月 11 日（土・祝）の開催です。

就業に向けて！　　しげもり　きょうた



学習会　きみにカスタマイズした働き方を学ぼう

第３回（2016 年 10 月 1 日（土）　小金井市前原暫定会場）
「やってみよう　職探し会議」の巻
「君の魅力とできる」を活かす作戦をねろう
座長　上田敏先生　いちごえ会顧問
講師　飯野雄治氏　カスタマイズサポートセンター
　　峯尾舞氏　　北原国際病院　作業療法士

前回（第 2 回とミニ学習会）は当事者のいいところ（魅力と可能性）を探し出しました。３組に分かれいいところを活かせる職場はどんなところ？と喧々諤々、いいアイデアがたくさん出ました。

障害者就労支援について発表するエンジョイワーク・こころボーバル聡美氏

第４回　（2016 年 11 月 23 日（木・祝）
小金井市前原暫定会場）
「求人は無くても仕事は結構あるんです」の巻
座長　上田敏先生　いちごえ会顧問
講師　飯野雄治氏　カスタマイズサポートセンター
　　峯尾舞氏　　北原国際病院　作業療法士
ジョブサポーターが会社訪問する
悩むより聞く、百聞は一見に如かず !!
ジョブサポーターと企業側担当者があったらいいな。
会社の困り事探しについてをロールプレイングしました。

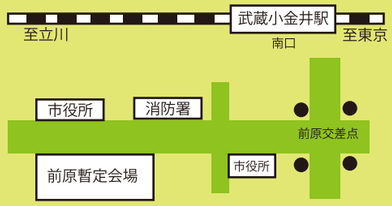
ミニ学習会　（2016 年 9 月 22 日（木・祝）
小金井市前原暫定会場)
「私の・君のいいところ探し」の巻
講師　峯尾舞氏　北原国際病院 OT
　　伊藤美由喜氏　北原国際病院 ST
　　江本遙氏　目白大学大学院生

峯尾さんに続いて全員が自己紹介をしました。
日ごろ無口な人も、峯尾さんの上手な司会で気持がほぐれ、自分のことを話したくなったようです。
峯尾さんは分かりやすい言葉と、簡単なレジメで話され、説明の途中でも質問が飛び出し、それに温かく応え、和やかな学習会でした。
「いいところ探し」では自分や仲間のいいところを探して全員が幸せな気持ちになりました。

みんなでいろいろ楽しく勉強をしました

第 5 回学習会　高次脳機能障害を持っているきみにカスタマイズした働き方を学ぼう

テーマ　雇用の提案と実現

会社の困りごとの解決と仕事を創るには

日時　2017 年 2 月 19 日（日）13 時より
会場　小金井市前原暫定会場　会議室 A
座長　上田　敏氏
講師　飯野雄二氏　清野　舞氏　清野　絵氏
申込　ホームページ http://@ichigoe.org/
　　メール：info@ichigoe.org　電話・FAX　042-401-0051（増村）
会費　1,000 円　会員無料　当日入会の方　無料